

旅 行 期 間

2010年11月24日(水)～12月1日(水)

旅 行 代 金

¥298,000

旅 行 条 件

- ◎ピザ取得手数料・・・¥5,500
- ◎ピザ代・・・¥2,000
- ◎添乗員：添乗員が、成田より同行します。
- ◎最少催行人員：25名様以上
- ◎写真：1枚(4.5cmX3.5cm)
- ◎旅券残存期間：出国時に3ヵ月以上必要
- ◎旅券ピザ欄：見開き3頁以上必要

<ご旅行代金に含まれるもの>

- ①交通費：利用交通機関の運賃・料金
- ②送迎費：空港と宿泊場所間の送迎料金
- ③観光費：バス料金、ガイド料、入場料などの観光料金
- ④宿泊費：二人1室のホテル料金
- ⑤食事費：食事料金、税、サービス料金
- ⑥運搬費：一人当たり1個20kg以内の手荷物運搬料金
- ⑦添乗員費：添乗員同行費用
空港税：日本国内外の空港税、出国税などの諸税、燃油特別付加運賃

<ご旅行代金に含まれないもの>

- ①渡航手続諸費用(査証代など)
- ②海外旅行傷害保険料
- ③ビジネスクラス利用追加料金
- ④一人部屋使用追加料金
- ⑤現地における個人的な諸費用

加藤九祚先生

波乱万丈プロフィール

1922年5月18日生れ。1944年、応召、満州に出征。1945年、ソ連軍に捕らえられ、シベリアに抑留される。1950年帰国、1953年、上智大学文学部独文科卒業、平凡社入社。シベリア抑留体験という負の体験を、夢適わなかった「ドイツ留学」に代わる「シベリア留学」とプラスに考え直し、ユーラシア大陸の考古学等の研究を始めて、1963年、最初の著作『シベリアの歴史』を刊行。1975年、国立民族学博物館教授。1976年、ロシアの日本学者ニコライ・ネフスキーの評伝『天の蛇』で大佛次郎受賞。1983年、「北東アジア民族学史の研究」で大阪大学学術博士。1986年、民博退官後、相愛教授、創価大学教授。1991年、大阪市民表彰。1992年、ロ

シア科学アカデミー名誉歴史学博士。1994年、大同生命地域研究賞受賞。1999年、南方熊楠賞受賞。1998年以降、ウズベキスタン科学アカデミー考古学研究所と共同で、テルメズ郊外カラテパでクシャン時代の仏教遺跡の発掘を開始、2002年秋には出土品を東京・奈良・福岡で展示。現在も発掘を継続している。2002年ウズベキスタン政府より「ドストリク」(友好)勲章、テルメズ市より「名誉市民」章を受ける。2001年より単独編集誌『アイハヌム 加藤九祚一人雑誌』を秋から冬にかけ、毎年1冊東海大学出版会で刊行している。NPOユーラシアンクラブ名誉会長、オクサス(アムダリヤの呼称)学会会長。

《メモ》

日本やアジアの大乗仏教と音楽

クシャン朝(1-3世紀のイラン系王朝)に形成された大乗仏教は、アムダリヤを渡ることによって中央アジア・西域経由で中国・日本へ伝播し、さらにグプタ朝以降、インドのヒンズー教の影響も受けて密教化し、東南アジアやチベット、そして海沿いに中国・日本へ伝えられた。日本では重層的な精神文化として仏教は受入れられ、観音信仰や弁才天信仰などさまざまな形で日本社会の一部になっている。特に観音信仰や弁財天信仰は、本来中央アジアのアムダリヤ川の象徴でもあったゾロアスター教のアナーヒター(ナナ)女神への信仰が仏教文化の中に投影されたものと考えられており、中央アジア・ウズベキスタンに位置するアムダリヤ周辺の仏教遺跡はアジアの精神文化を考える上で大変重要でアジア文化史上の要石。ツアーでは、12年間の発掘でその全容をほぼ見せた、ストゥーパを中心としたカラテパの伽藍を加藤九祚先生自身が解説し、薬師寺に事務局を置く「テルメズ(中央アジア)仏跡発掘調査後援会」を通して資金援助してきた支援者や加藤先生の人柄に惹かれる多くの加藤支持者や古代史ファンに対して20年間の調査を振り返る記念講演会を開催、仏教文化とともに伝播しアジアの音楽文化の基層を築き、日本の音楽や江戸歌舞伎形成の起源とともになっている、アムダリヤをわたった楽人(アイルタム遺跡の楽人像はその歴史的証拠)をしのいで「アムダリヤを渡った響き—アイルタム幻想」と題した音楽キャラバンも行う。音楽からも知られるように古代の音楽のメロディラインは笛であった。

日数	都市・交通機関	現地時間	訪問地の主な見どころ
1 11/24 (水)	成 田 発 (航 空 機)	2 0 : 2 0	■空路、ウズベキスタン航空でタシケント経由でテルメズへ向かいます。 機機<機中泊>
2 11/25 (木)	タシケント着 タシケント発 (航 空 機) テルメズ着	0 3 : 3 0 0 9 : 2 5 1 1 : 2 5	■タシケント着、乗り継いでテルメズへ向かいます。 ■テルメズ到着後、遺跡見学へご案内します。 朝屋タ<テルメズ泊>
3 11/26 (金)	テルメズ滞在		■引き続き、テルメズ遺跡見学へご案内します。 ■夕方、加藤先生による記念講演を行います。 朝屋タ<テルメズ泊>
4 11/27 (土)	テルメズ発 (航 空 機) タシケント着	早 朝 朝	■ 早朝、タシケントへ向かいます。 ■ 到着後、タシケント市内観光へご案内します。 朝屋タ<タシケント泊>
5 11/28 (日)	タシケント滞在		■"日本・ウズベキスタン国際シンポジウム"と"アジア・シルクロード音楽フェスティバル"にご案内します。 朝屋タ<タシケント泊>
6 11/29 (月)	タシケント発 (バ ス) サマルカンド着		■バスにてサマルカンドへ向かいます。 到着後、サマルカンド市内観光。 ■夕方、"アジア・シルクロード音楽キャラバン"にご案内します。 朝屋タ<サマルカンド泊>
7 11/30 (火)	サマルカンド発 (バ ス) タシケント着		■引き続き、サマルカンド市内観光へご案内します。 ■午後、バスでタシケントへ向かいます。 朝屋タ<タシケント泊>
8 12/1 (水)	タシケント発 (航 空 機) 成 田 着	0 7 : 0 0 1 8 : 5 5	■早朝、帰国の途へ。 機

【キャンセル料について】

お申込み後に、お客様の都合でお取消しなされる場合は、右記の取消料をお支払いいただきます。

解除期間		取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	30日目 ～3日前	旅行代金の20%
前々日、前日、当日(旅行開始前)の解除		旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加		旅行代金の100%

<旅行企画・実施・お問い合わせ・お申込み先>

トラベル世界株式会社(観光庁長官登録旅行業第345号) 総合旅行業務取扱管理者 伊豆 重則
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-10 虎の門きよしビル5階Tel 03-3433-4421 FAX 03-3433-5770
担当：伊豆 重則・久保木 勲